

開設講習名	【選択必修】児童生徒や学校が抱える 教育課題と組織的対応の必要性		講 師	静屋 智	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開 設 日	平成 29 年 7 月 29 日		時間数	6 時間	受講予定人数 40 人
受講者募集期間	平成 29 年 5 月 26 日～平成 29 年 6 月 3 日		履修認定時期	平成 29 年 9 月 30 日まで	
主な受講対象者	小学校・中学校教諭, 養護教諭, 栄養教諭				
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
取り扱い事項	様々な問題に対する組織的対応の必要性				
<p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織的な学校運営に向けた取組について、その目的や必要性、具体的な取組等について理解し、説明することができる。 ・所属・関連する学校関係組織における組織的対応にかかる取組の現状を分析し、取り組むべき課題について提案することができる。 ・学校の組織的運営体制や指導体制の改善・充実を図るため、組織としての教育力や課題解決力の向上をめざすことができる。 					
<p>【講習の概要】</p> <p>本講習では、学校での組織的対応の必要性について、その目的や必要性についてこれまでの取組の経緯とともに述べる。そして、具体的な組織的な取組について説明するとともに、それぞれが所属する組織の取組状況を分析し、現在の取組の成果や課題等について考える。また、組織としての教育力や課題解決力の向上に向けて、今後のそれぞれの学校等の具体的な取組のあり方について考える。</p> <p>～講習の計画～</p> <p>(1)学校の組織的な対応の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化と学校を取り巻く教育環境、社会状況の変化と、児童生徒や学校が抱える教育課題 ・学校に期待される役割、学校教育の質的充実に対する要請 <p>(2)組織的な対応の具体的な取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営・人材育成等にかかる取組 ・学習指導・教育活動にかかる取組 ・生徒指導・進路指導等にかかる取組 ・学校安全・連携にかかる取組 <p>(3)組織内での取組の現状分析と成果と課題の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織としての学校の自己診断(演習を含む) ・学校評価と組織としての成果と課題とのかかわり <p>(4)組織的な対応にかかる提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの取組を連動させる意識の重要性 ・学校組織としての改善プラン(演習を含む) 					
<p>【評価の方法・評価基準】</p> <p>評価の方法: 筆記試験</p> <p>評価基準: 合 格: 講義の内容の基礎的な部分を理解し、説明できる。 不合格: 上記以外</p>					
<p>【テキスト・参考文献】</p> <p>事前にテキスト(資料)を配布予定。</p>					
<p>【受講者への伝達事項】</p> <p>特になし</p>					